長門高等学校

新型コロナウイルス感染症予防

ガイドライン

令和4年度1学期

1, 家庭での取り組み

(1) 『新しい生活様式』

感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの励行
日常生活のあらゆる場面において感染防止対策をお願いします。

- 着用するマスクについては、できるだけ不織布のマスクを着用するようにお願いします。

(2) 基本的な感染症対策の実施

● 感染源を絶つこと

外からのウイルスを持ち込まないことが重要です。

● 感染経路を絶つこと

『手洗い』『咳エチケット』『清掃・消毒』の徹底

● 免疫力を高めること

免疫力を高めるため、『十分な睡眠』『適度な運動』及び『バランスの取れた食事』を心がけてください。

(3) 健康観察

- フォーサイト手帳に行動の記録、毎朝・毎晩の検温記録、毎日の健康観察を記入してください。普段より体調に変化があれば外出、登校を避け、学校（担任）に連絡をお願いします。
- 風邪に似た症状やけん怠感（だるさ）、味覚・嗅覚の異常等がある場合も登校を避け、少しでも異変を感じた場合は無理をしないでください。また、家族（同居）に同様の症状がある場合も、登校を控えてください。（感染の疑いがある場合も出席停止扱いとする）。
- 詳しいことは最寄りの健康福祉センターに連絡して相談してください。

《相談窓口》

山口県健康増進課	083-933-3502
長門健康福祉センター	0837-22-2811
萩健康福祉センター	0838-25-2667
下関市立下関保健所	083-250-7778
宇部市保健センター	0836-31-1777

(4) その他

- 感染者が増えている地域への移動は控えてください。やむを得ず外出される場合は感染予防対策を十分に行い、ご家庭で判断してください。
- 進学のためのオープンキャンパスや就職のための応募前見学などで県外へ外出する場合は、必ず担任に連絡し、移動も含め感染予防対策を十分に考慮し行ってください。
- 帰県の際の行動制限はありませんが、少しでも体調に異変がある場合は登校を控えてください（出席停止扱い）

2、 学校生活

(1) 欠席の取り扱いについて

- 生徒が新型コロナウイルス感染症に感染が判明した場合、又は生徒が感染者と濃厚接触者であると保健所から特定された場合は出席停止扱いとなります。
- 濃厚接触者となった場合は7日間の出校停止。陽性者の場合は保健所と相談し出校停止期間を決めます。その間の欠席については出席停止扱いといたします。
- 新型コロナウイルス感染症に感染する不安や疑いによる欠席については、遠慮なく担任へご相談してください。
- 体調が優れない場合（風邪の症状、発熱、倦怠感等）は登校を見合わせ、医療機関での診察をお願いします。また、本人の体調、症状等を担任に連絡してください。出校停止の取り扱いについては、後日状況を踏まえて判断します。
- ご家族（同居を含む）の中で発熱、風邪の症状等がある場合も登校を控えてください。
- 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を受けた当日と後日に体調不調で欠席する場合は担任へ連絡をしてください。出席停止扱いといたします。

(2) 登下校について

- スクールバス利用生徒については、同様に【スクールバス利用者注意事項】を守って乗車してください。

【スクールバス利用者注意事項】

- ① 毎朝の検温は確実にいき、普段より熱のある生徒は乗車しないこと。
 - ② けん怠感（だるさ）・風邪の症状、咳・くしゃみが頻繁にでる生徒は乗車しないこと。
 - ③ 車内では常にマスクを着用すること。
 - ④ バスの乗り降りの際は必ず手を消毒すること。
 - ⑤ 換気が可能な場所では窓を開けて走行します。その際には窓から手などを出さないこと。
 - ⑥ スクールバス内での私語は慎むこと。
 - ⑦ スクールバス利用後は必ず石鹸又はハンドソープで手を洗うこと。
- 上記の注意事項を厳守して頂かないと、乗車拒否をお願いすることになります。今一度、乗車前にしっかりと確認をして、運転手の指示に従ってください。

【下校時】

- 部活動、課外授業の無い生徒は速やかに下校をお願いします。極力お店等の立ち寄りには避けてください。
- 帰りの乗車も【スクールバス利用者注意事項】を守って乗車してください。
- J Rを利用して、登下校する生徒も基本は【スクールバス利用者注意事項】に準じて乗車してください。

(3) 授業について

- 教員もマスクもしくは、フェイスシールドを着用のまま授業を行います。
- 換気については、業間(10分休憩)に必ず窓を開け雨天でどうしても窓が常時開けられない場合は、業間に窓を開け教室内の換気を行います。

- 生徒同士が共有する教材（PC キーボード）などは使用の前に手洗いを徹底して行います。
- グループワークなどをする場合は机と机の距離を十分に確保して実施します。
- 体育の授業については密集にならないよう距離を取って行うように工夫し、可能な限り運動時間の確保に努めたいと思います。
- 授業中のマスクの着用について、次の場合は各自で判断してください。
 - ・常に身体的距離（2 m以上）が確保されている場合。
 - ・気温が高く、熱中症などの健康被害が発生するおそれがある場合
 - ・息苦しさを感じ、健康被害が起こるおそれがある場合
 - ・周りに人がいない場合

（４）昼休みについて

- 密になることを避け、食事をする際は、お互いに距離を保ち、大人数での食事や机同士を向き合わせての食事などは避けてください。
- 昼休みも教室内の換気には留意し、食事の前は必ず手を洗いましょう。
- 食堂を利用する生徒は、対面での食事を避け、大声で会話せずに、食事を速やかにとるようにしてください。

（５）学校行事について

- 現在のところは、行事は日程通りに行いますが、実施については、縮小した内容で行います。今後の地域の感染状況、本校関係者から感染者が出た場合は、急な延期、中止になります。また、保護者の人数制限や無観客での実施。参加者については『健康チェック表』の提出等をお願いします。感染拡大防止のご理解とご協力をお願いします。
- 体調が優れない（発熱、風邪の症状）保護者についてはご来校をご遠慮願います。

（６）部活動について

- 感染防止対策を徹底し行うこととします。
- 水分補給する容器については、個人のものを使用してください。
- 宿泊を伴う遠征、県外チームとの対外試合、県内における練習試合、合同練習等については、対戦するチームの地域の感染状況を踏まえ任意で行い、参加者は『部活動遠征参加同意書』の提出をお願いします。
- 学校が認めた公式試合（宿泊を伴う場合も含む）は校長、教頭、部活動顧問とで協議して実施します。
- 部活動の前や終わった後、部室での長時間の利用や集団での飲食は控えてください。
- 今後の感染状況が悪くなれば、校長、教頭、部活動顧問と協議し、活動を自粛することがあります。

3、 新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した場合

- 本校教職員、生徒が新型コロナウイルス感染症の陽性者となった場合は、その時点で学校は休校措置とします。生徒が登校している場合は即刻早退させ、全校生徒自宅待機とします。
その後については、保健所と相談し学校の再開については判断します。
- 登校後に生徒が濃厚接触者と判明した場合は、別室で隔離し、保護者の迎えをお願いします。その間

の出席日数については出席停止扱いにし、その後の登校については保健所の指示に従ってください。

- PCR検査を受けて、陰性の場合、翌日からの登校についてはご家庭の判断にお任せします。感染不安等で欠席の場合は担任に連絡してください。(出席停止扱い) 陰性でも保健所が『濃厚接触者』と判断した場合は、保健所の指示に従ってください。(出席停止扱い)
- 連絡については、『まち comi』、学校 HP を通じて行いますので、再度登録、確認をお願いします。
- 登校後、万が一急な体調の変化により、感染の疑いのある生徒については、早退し、病院での受診をお願いします。保護者の迎えが来るまで本校の別室で隔離します。
- 『長門高校 新型コロナウイルスに関する 緊急報告マニュアル』をもとにその後対応します。
- いつもより体調に異変がある、感染の疑い等、どのような些細なことでも学校(担任)と連絡をとり早め早めの対策を心掛けることをお願いします。

4, その他

- オミクロン株は従来株と比べて潜伏期間と発症期間が短く感染率も高いと言われています。また、新規感染者における10代以下の割合は増加傾向が続いています。今まで以上に感染対策防止の意識をもち、一人ひとりが、基本的な感染対策(マスクの着用、手洗い、手指の消毒)の徹底をお願いします。
- 体調に異変があれば無理をせずに登校を見合わせ、担任へ相談し早め早めの対応を心掛けてください。
- 文部科学省が掲載している『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル』によれば、『地域の感染状況を踏まえ、学習内容や活動内容を工夫しながら可能な限り、授業や部活動、各種行事等の教育活動を継続し、子供の健やかな学びを保障していくことが必要です。』とあります。状況に応じて学校として判断をして参ります。ご家庭で十分検討され、諸活動への参加を判断してください。
- 現在、新型コロナウイルス感染症は、いつ、どこで、誰が感染するかわかりません。感染者に対しての配慮をお願いするとともに、正確な情報に基づいて冷静な判断と行動をお願いします。感染された本人の特定や、その家族に対する事実とは異なる情報や差別、偏見、いじめにつながるようなことは絶対にしないでください。お互いを思いやる気持ちと人権意識をもった行動をよろしくをお願いします。